

中小企業の経営の改善のための取組み状況

当金庫は、地域金融機関として、地域への安定した資金供給を社会的使命と考え、また、サポートが必要なお客さまには経営改善支援を積極的に推進し、地域金融の円滑化に取り組んでまいりました。

現下の厳しい経済金融情勢にあって、地域に密着した当金庫の役割が一層重要になっていると考え、中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅資金をご利用のお客さまからの資金繰り、ご返済に関するご相談に対して、きめ細かな対応を行っています。

中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫は、地域金融機関として、地域の皆さまにきめ細かなサービスを提供し、必要な資金を安定的に供給し、必要に応じ経営改善に向けた支援を積極的に行うことにより、地域経済活性化を实践することが社会的使命と考えております。今後とも、お客さまから貸出条件変更の申出があった場合には、真摯に受け止め、お客さまが抱えている課題を十分に把握し、その課題解決に向け取り組んでまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当金庫は、上記基本方針を適切に実施するため、お取引先中小企業(小規模事業所を含む)の実態把握を行い、経営支援に積極的に関与することにより、お取引先の経営改善並びに地域経済の活性化を目的に、平成24年10月融資部に経営支援課を新設し、支援業務の推進体制強化を図りました。さらに、茨城県中小企業再生支援協議会、茨城県中小企業振興公社、保証協会、地域の商工会・商工会議所、税理士等との連携を強化し、お取引先に最も有効的な支援体制・連携構築を図っております。

中小企業の経営支援に関する取組状況

●創業・新規事業開拓の支援

・創業者支援融資

地域活性化の柱となる新しい事業を育てるために、創業を目指している個人・法人や既存の事業者の新分野進出に対し、資金の面でサポートを行い、新規事業の立ち上げを支援することにより、地域経済の発展に寄与することを目的とした「創業者支援融資「洋々」」の取扱いを平成15年に開始しました。

●成長段階における支援

・産学官連携

茨城大学の産学官連携イノベーション創成機構と連携し、大学が持つ技術や研究を企業発展のために役立てていただくことを目的とした活動を行っています。

・ビジネスマッチングへの参加としんきんビジネスフェア2014の開催

茨城ものづくり企業交流会への参加、水戸信用金庫との共同主催により「しんきんビジネスフェア2014」を開催しました。

また、信金発!地域発見フェアイン東京ドームに3社が参加しました。



◎茨城ものづくり企業交流会

	参加取引先企業
第1回	5社
第2回	9社
第3回	7社
第4回	16社
第5回	13社
第6回	9社

◎しんきんビジネスフェア2014

	参加取引先企業
2014	51社



●経営改善・事業再生・業種転換等の支援

・経営改善

平成26年度は、第7回経営改善計画作成講座を開催し、22社が全過程(5回)を終了しました。

第7回経営改善計画作成講座のスケジュールと内容

講座の内容	第1回(7月)	第2回(8月)	第3回(9月)	第4回(10月)	第5回(11月)
開校式	① 講座の概要と経営計画の必要性 ② 決算書のしくみ	① 財務分析のポイントと整理 ② 内部環境の把握(強み弱みの整理)	① 経営戦略の検討(SWOT分析) ② 経営計画書の作成	① 中期計画(5ヵ年計画)の作成 ② 売上計画 ③ 費用計画	① 短期計画(初年度計画)の作成 ② 経営計画の運用
講義の内容	③ 財務諸表の作成	③ 内部環境の把握(強み弱みの整理)	③ 経営計画の骨子	③ 利益計画	③ 経営計画の運用



・事業再生・業種転換等の支援

取引先企業66先を対象に、企業再生支援に取り組みました。また、茨城県中小企業再生支援協議会を通じた、取引先の企業再生が29社成立しました。

経営改善支援の取組み実績

【平成26年4月～平成27年3月】

	期初債務者数 A	うち経営改善支援取組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数		αのうち再生計画を策定した先数 δ	取組み率 α/A	アップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α
			β	γ				
正常先 ①	3,286	0	-	0	0	0.0	-	-
要注意先 ②	1,139	310	28	270	138	27.2	9.0	44.5
うち要管理先 ③	11	2	1	1	1	18.2	50.0	50.0
破綻懸念先 ④	78	17	4	13	7	21.8	23.5	41.2
実質破綻先 ⑤	119	4	1	3	1	3.4	25.0	25.0
破綻先 ⑥	31	0	0	0	0	0.0	-	-
小計(②～⑥の計)	1,378	333	34	287	147	24.2	10.2	44.1
合計	4,664	333	34	287	147	7.1	10.2	44.1

注) ● 期初債務者数及び債務者区分は26年4月初時点で整理。
● 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
● βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。なお、経営改善支援取組み先で途中で完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
● 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
● 期初に存在した債務者で途中で新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理した。
● 途中で新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
● γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
● みなし正常先については正常先の債務者数に計上した。
● 「再生計画を策定した先数δ」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」